SHARP

掃　除　機

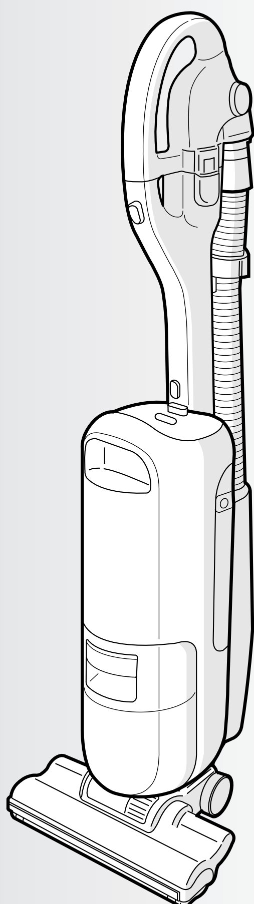
取扱説明書

形名

イー　シー　エス　ティー

EC-ST7

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



もくじ

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、右のように区分しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

 「してはいけないこと」を表しています。

 警　告

電源や差込プラグ・コードは


禁止

- **電源コードや、差込プラグを破損させない。**
  - 回転ブラシの回転部分に巻き込ませない。
  - 傷付けない・重いものを載せない。
  - 無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・挟み込まない・加工しない。

  (コードが傷み、火災・感電の原因)

- **ゆるんだコンセントは使わない。**
- **ぬれた手で抜き差ししない。**
- **差込プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない。**

  (感電・ショート・発火・けがの原因)


必ず実施

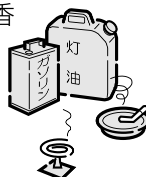
- **定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う。**
  (他の器具と併用すると、発熱して発火の原因)
- **差込プラグのほこりは定期的にとる。**
  プラグを抜き、乾いた布で拭く。
  (プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- **差込プラグは、根元まで確実に差し込む。**
  (不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)
- **お手入れ・点検時には、必ず差込プラグを抜く。**
  (感電やけがの原因)

使用場所・ご使用時は

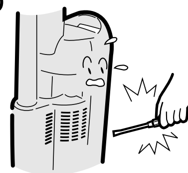

禁止

- **引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない。**
  - 灯油・ガソリン・線香
  - ベンジン・シンナー
  - タバコの吸殻
  - トナーなどの可燃物など

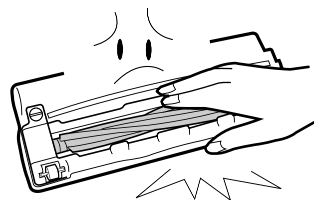
  (爆発や火災の原因)



- **水洗いや風呂場などでの使用、水の吸い込みは絶対にしない。**
  (感電やショート・発火の原因)
  ダストカップセット・回転ブラシは、水洗いできます。
- **絶対に分解したり修理改造しない。**
  (火災・感電・けがの原因)



- **回転ブラシなどの可動部には触れない。**
  (手などにけがをする原因)
  とくにお子様にはご注意を。



火災・感電・漏電・けがを
防ぐために



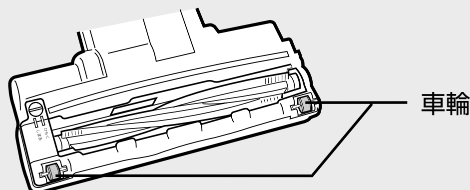
 **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

「しなければならないこと」を表しています。

お願い

吸込口裏面の車輪が摩耗していると、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、お早めにご使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。



⚠ 注意

ご使用時は


禁止

- **排気口をふさがない。**
- **吸込口をふさいで長時間運転しない。**
  (過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)

- **火気に近付けない。**
  (本体の変形による、ショート・発火の原因)

- **排気口に金属類・ピンなどを入れない。**
  (感電や故障の原因)

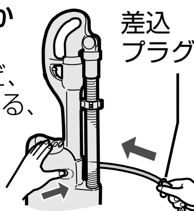
電源や差込プラグ・コードは


必ず実施

- **電源コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ。**
  (プラグが当って、けがをする原因)

- **差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。**
  (感電やショートし、発火する原因)

- **使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。**
  (けがややけど、絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因)

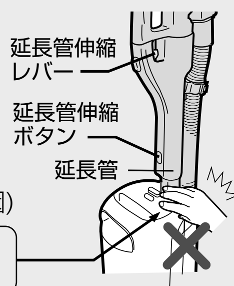


こんなことにもご注意を

- **はずした延長管は、伸ばしたまま本体に差し込まない。**
  破損の原因。(縮めかた 9 ページ)

- **本体スイッチを「入」にしたまま、延長管伸縮ボタンや延長管伸縮レバーを押さない。**
  (延長管が急激に縮み、指を挟むなどけがの原因)

  本体の延長管差込口に手を置かない。



- **吸わせてはいけないもの。**
  (内部の傷付きやごみの詰まり・故障の原因)
  - 液体や湿ったごみ
  - ひも類
  - 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
  - 大量の砂
  - 大きなごみ・大量のごみを一度に吸わせる
  - 細かい粉類
    (石こう・セメント・チョークなど。
    ・吸わせた場合は、各フィルターをお手入れする。12 ～14 ページ)

- **ダストカップセットを、はずした状態で運転しない。**

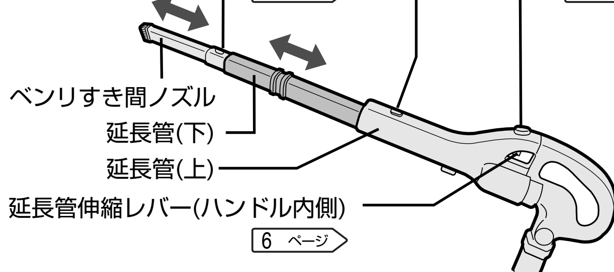
- **土間など土足で歩く場所を掃除しない。**

- **運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、テレビ本体に影響はありません。**

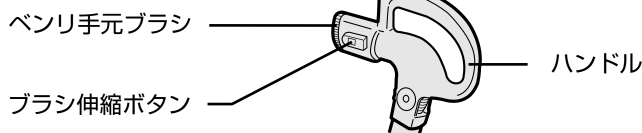
- **この掃除機は家庭用です。**
  業務用としての使用はできません。
  また、お掃除以外に使用しないでください。

各部のなまえと組み立てかた

延長管 9 ページ

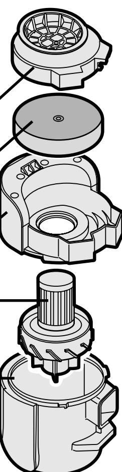


ハンドル 8 ページ



ダストカップセット 10 ～ 14 ページ

カバー部とダストカップに分かれます。



ごみが溜まります。

延長管着脱ボタン 9 ページ

本体ハンドル

持ち運ぶさいは必ずこの部分を持ってください。

本体スイッチ 6 ページ

ターボファン

吸込口上部のエアガイドから取り込んだ風の力でターボファンを回して、回転ブラシの回転を強くします。

吸込口

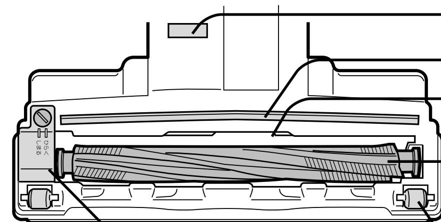
エアガイド

ターボファン



- 吸込口を持ち上げると、吸込口裏面の安全ダクトのはたらきにより、ブラシの回転が弱くなります。
- エアガイドのすき間から物を入れないでください。故障の原因になります。

吸込口 裏面 15 ～ 16 ページ



ページ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

付属品

— ホース
しなやかな材料を使用していますので、少し曲がりぐせがつくことがあります。

— ホースホルダー 8 ページ

— コードフック 6 ページ
(ホースホルダー裏面)

— ホースフック(延長管)
8 ページ

— コード巻取りボタン
7 ページ

— カップハンドル
引き上げるとダストカップセットが取り出せます。

— 吸込口着脱ボタン
(裏面)
15 ページ

— 「ゴミ捨て」ライン
10 ページ
ラインを超える前にごみを捨ててください。

— 安全ダクト
— から拭きブラシ
— 開口部
— 回転ブラシ
— 車輪(左右2カ所)
— ブラシカバー

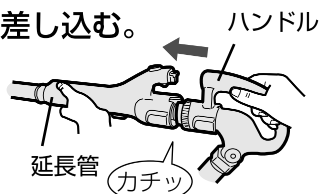
組み立てかた

1 吸込口を取り付ける。

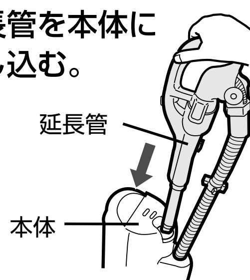
穴とボタンを合わせて、「カチッ」と音がするまで差し込む。



2 ハンドルを延長管に差し込む。



3 延長管を本体に差し込む。




お願い

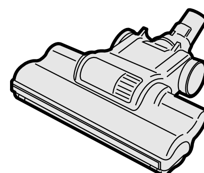
● 延長管は必ずすべて縮めてから本体に差し込んでください。(縮めかた 9 ページ)

4 ホースホルダーをホースフックに掛けホースをまっすぐにする。

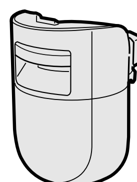
8 ページ



● 吸込口(1個)



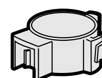
● ダストカップセット
(本体装着 1個)



● 延長管(1本)



● ホースホルダー
(ホース装着 1個)



● 印刷物付属品

取扱説明書(保証書付)(1部)

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。

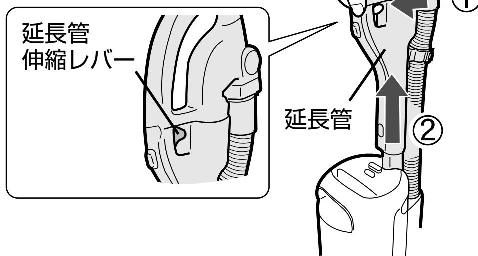
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

お掃除のしかた

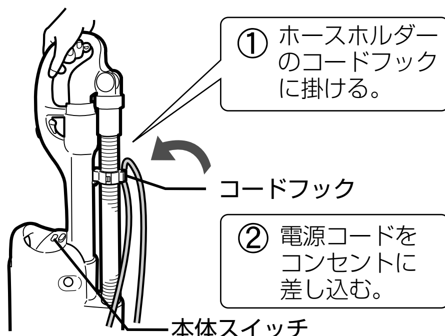
お掃除の手順

1 延長管を伸ばす。

延長管伸縮レバーを引きながら、「カチッ」と音がするまで伸ばす。

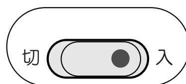


2 電源コードを引き出して差込プラグをコンセントに差し込む。



3 本体を手前に傾けて、本体スイッチを「入」にしてお掃除する。

※本体スイッチを「入」にしたとき、モーターの回転力で少し本体が左に動きますが異常ではありません。



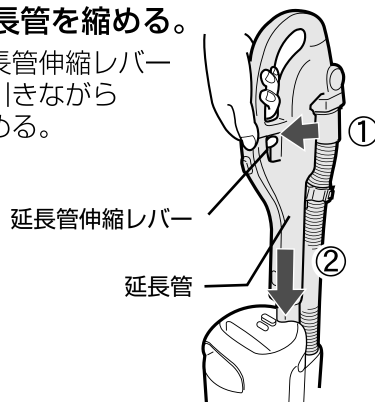
4 お掃除終了後、本体スイッチを「切」にして差込プラグを抜き、電源コードをコードフックからはずして巻き取る。 7 ページ

5 ダストカップのごみを捨てる。

10 ページ

6 延長管を縮める。

延長管伸縮レバーを引きながら縮める。





- 本体スイッチを「入」にしたまま、延長管伸縮ボタン 4 ページ・延長管伸縮レバーを押さないでください。延長管が急激に縮み、延長管と本体の間で指を挟むなどけがの原因になります。
- お掃除後は延長管を伸ばしたまま収納しないでください。縮めるときは延長管と本体の間で指を挟まないよう、ご注意ください。

保護装置について (モーターの過熱防止のため、運転を止める保護装置が付いています)

次のような場合は保護装置がはたらきます。

- フィルター類が目詰まりしたまま運転を続けたとき。
- 吸込口をふさいで運転を続けたとき。
- 本体・延長管・吸込口などにごみが詰まったまま運転を続けたとき。

直しかた

1. 本体スイッチを「切」にし、差込プラグを抜いてからお手入れしてください。 12 ～ 16 ページ
2. 約1時間後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

吸込口を使う

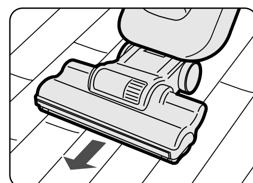
じゅうたんのお掃除に

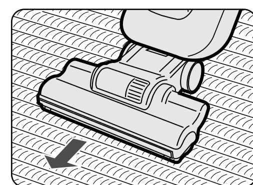
① まず一定方向に
② 次に直角方向に
③ 最後に残った隅を
　お掃除する。



床・たたみのお掃除に

傷付き防止のため、床やたたみの目にそって、軽くすべらせる。

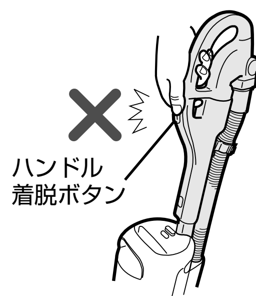


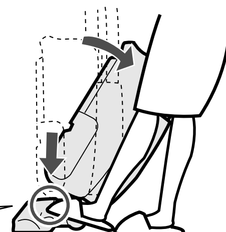


吸込口を使うときは


お願い

- **吸込口でお掃除するときは、ハンドル着脱ボタンを押さないでください。**
  ハンドルがはずれて本体が倒れ、けがの原因になります。
- じゅうたんやたたみを傷めないように吸込口は同じ場所で長く使ったり押し付けないで、ゆっくり動かしてください。
- はじめてお使いのときは回転ブラシのかき出しでダストカップにじゅうたんの遊び毛などが多く吸い込まれますので、こまめにごみを捨ててください。
- 新築などのワックスがけされた床は、吸込口の移動で光沢に差ができることがあります。
  その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 本体を手前に傾けにくいときは、吸込口を足で押さえながら傾けてください。



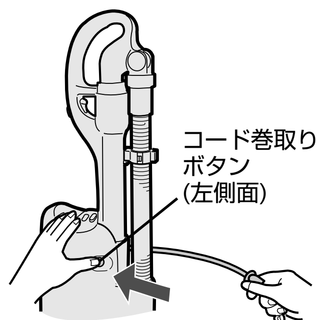


電源コードの巻き取り

- 本体をしっかり固定し、差込プラグを持ってコード巻取りボタンを押します。
- 完全に巻き取れないときは、少し引き出しもう一度、押してください。


お願い

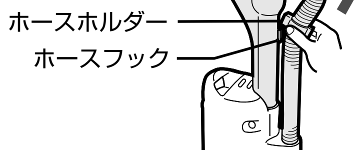
- 電源コードを引き出すときは、電源コード根元の赤マーク以上引っ張らないでください。断線の原因になります。
- 運転中、モーターの排気熱により本体や電源コードが熱くなりますが、異常ではありません。



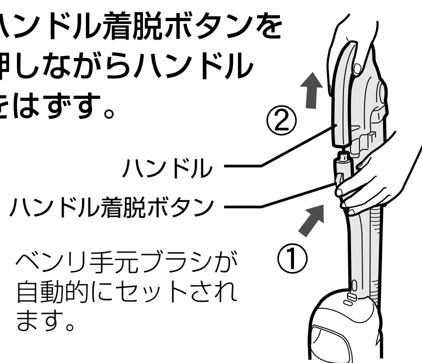
お掃除のしかた

ベンリ手元ブラシを使う（棚・ソファーなどに）

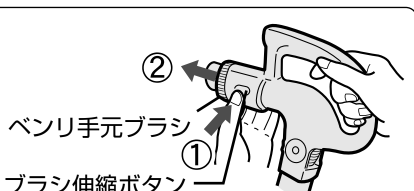
1 ホースホルダーをホースフックからはずす。



2 ハンドル着脱ボタンを押しながらハンドルをはずす。



ベンリ手元ブラシが自動的にセットされます。




お願い

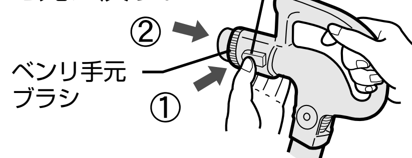
● ベンリ手元ブラシが出ない場合はブラシ伸縮ボタンを押して、ベンリ手元ブラシを前に出します。出さずに使うと故障や傷付きの原因になります。

3 差込プラグをコンセントに差し込み、本体スイッチを「入」にしてお掃除する。

4 お掃除終了後、本体スイッチを「切」にして差込プラグを抜き、電源コードを巻き取り、ダストカップのごみを捨てる。

7，10 ページ

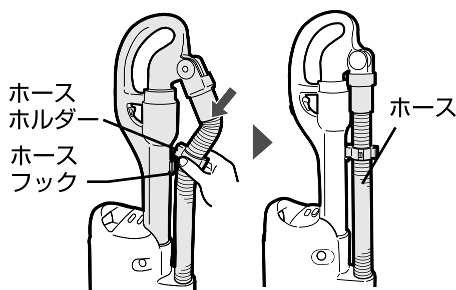
5 ブラシ伸縮ボタンを押しながらベンリ手元ブラシを元に戻す。



6 ハンドルを「カチッ」と音がするまで延長管に差し込む。

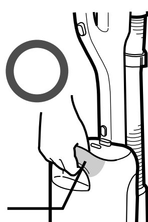


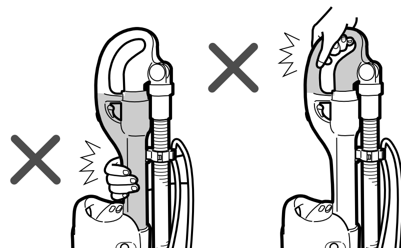
7 ホースホルダーをホースフックに掛けホースをまっすぐにする。




お願い

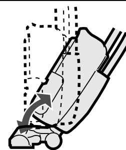
● **ベンリ手元ブラシや延長管でお掃除する場合、または持ち運ぶときには、必ず本体ハンドルを持ってください。**
本体ハンドル以外のところを持つと本体が抜け落ちたり、倒れてけがの原因になります。





ベンリ手元ブラシ・ベンリすき間ノズルのご使用について

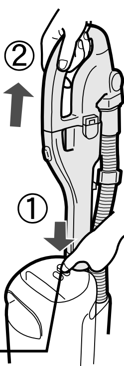
- 吸込口が倒れた状態でご使用になると、吸込力が弱まりますが故障ではありません。
- ターボファンが回転しない場合もありますが、故障ではありません。



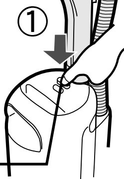
延長管を使う (高い所・カーテン・家具のすき間などに)

1 ホースホルダーをホースフックからはずす。

8 ページ



2 延長管着脱ボタンを押しながら延長管を引き抜く。

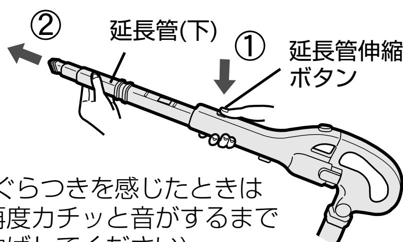


3 必要に応じて伸ばす。

延長管(下)

2段階に伸ばせます

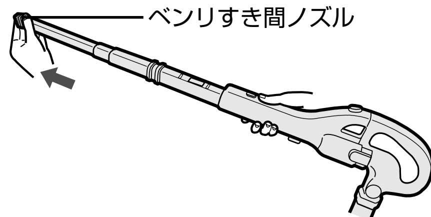
延長管伸縮ボタンを押しながら、「カチッ」と音がするまで伸ばす。(延長管伸縮レバー 4 ページ を引きながら伸ばすこともできます)



(ぐらつきを感じたときは再度カチッと音がするまで伸ばしてください)

ベンリすき間ノズル

先を「カチッ」と音がするまで伸ばす。



4 差込プラグをコンセントに差し込み、本体スイッチを「入」にしてお掃除する。

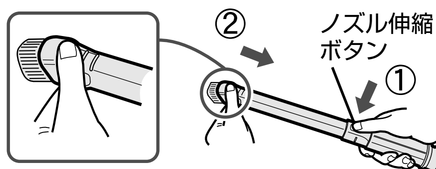
5 お掃除終了後、本体スイッチを「切」にして差込プラグを抜き、電源コードを巻き取り、ダストカップのごみを捨てる。

7 , 10 ページ

6 延長管を縮める。

ベンリすき間ノズル

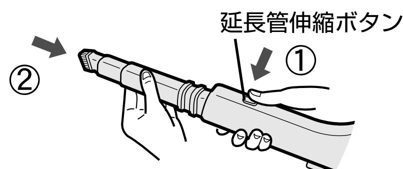
ノズル伸縮ボタンを押しながら、「カチッ」と音がするまで縮める。



- 指を挟まないように、先端を持ってゆっくりと縮めてください。

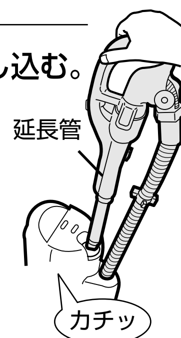
延長管(下)

延長管伸縮ボタンを押しながら縮める。(延長管伸縮レバー 4 ページ を引きながら縮めることもできます)



7 延長管を本体に差し込む。

延長管は必ずすべて縮めてから本体に、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。縮めずに差し込むと破損の原因になります。



8 ホースホルダーをホースフックに掛け、ホースをまっすぐにする。8 ページ

ごみの捨てかた

ごみを捨てる前には本体スイッチを「切」にしてから差込プラグを抜いてください。

衛生面から、お掃除のつどごみを捨てることをおすすめします。

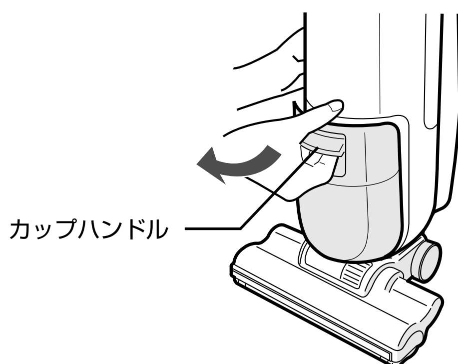
- **「ゴミ捨て」ラインを越える前にごみを捨ててください。**
  一方に片寄って溜まる場合も、ラインを越える前にごみを捨ててください。
  そのまま使用を続けると、筒型フィルターにごみが付着し、吸込力が低下する場合もあります。

ゴミ捨て

「ゴミ捨て」ライン

ダストカップセットのはずしかた

1 **カップハンドルを引き上げ、ダストカップセットを取り出す。**

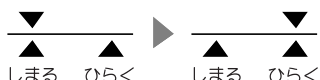


2 **カバー部を矢印方向(左回り)に回してカバー部をはずす。**


お願い

- はずすときにごみがこぼれることがあります。
  ごみ箱や新聞紙などの上ではずしてください。

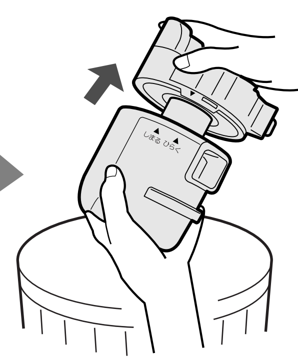
カバー部の▼をダストカップの▲(ひらく)に合わせてはずす。



①カバー部を回して



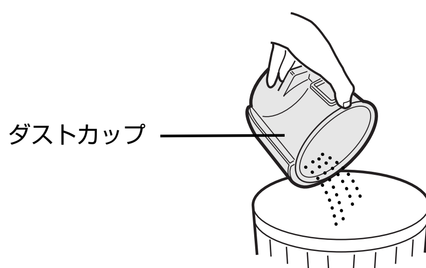
② はずす。

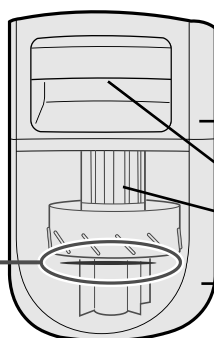


3 **ダストカップのごみを捨てる。**


お願い

- ダストカップをごみ箱の中へ近付けて静かに捨ててください。
  ほこりの舞立ちが防げます。
- 筒型フィルターにごみが付着したときは、取り除いてください。





ダストカップセット

- カバー部
- カップハンドル
- 筒型フィルター
- ダストカップ



お願い

● ごみを捨てても吸込力が回復しない場合は、お手入れをしてください。

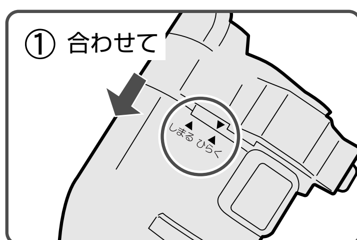
12 ～ 16 ページ

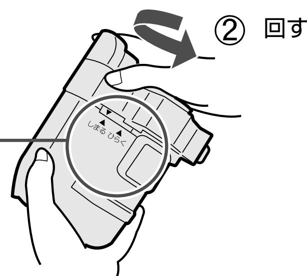
ダストカップセットの取り付けかた

1 カバー部とダストカップを確実に組み立てる。

① カバー部の▼をダストカップの▲(ひらく)に合わせて

② カバー部を矢印方向に回して、▲(しまる)に合わせる。







お願い

● 必ずダストカップのごみを捨ててから組み立ててください。
ごみが底にある状態ではカバー部が取り付きません。

2 ダストカップセットを本体に取り付ける。

ダストカップセットを本体に入れ、「カチッ」と音がするまでカップハンドル付近を押す。



お願い

● ダストカップセットは確実に取り付けてください。
吸込力が低下したりモーターにごみが入るなど、故障の原因になります。

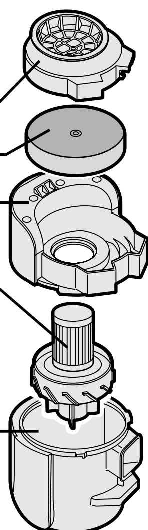
● ダストカップセットを本体に収納するときは、本体の収納部にごみや異物がない状態にしてください。



お手入れ

お手入れのさいは、必ず本体スイッチを「切」にしてから、差込プラグを抜いてください。

カバー部



- 筒型フィルターやフィルターに、ごみやほこりが付着したまま使用すると吸込力が弱くなることがあります。こまめにお手入れしてください。
- お手入れに薬剤・漂白剤や温水などを使用したりドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 各部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。
  水分が残った状態で使用すると、においの発生や故障の原因になります。

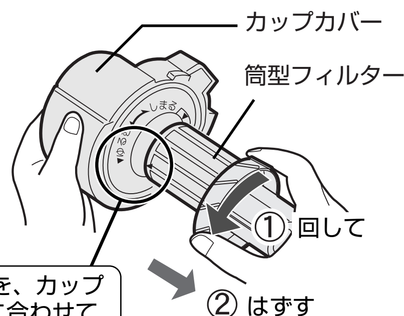
ダストカップセット

各部のはずしかた

1 **ダストカップセットを取り出し、カバー部をはずす。** 10 ページ

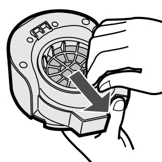
2 **筒型フィルターをはずす。**

① 筒型フィルターを矢印方向に回して
② はずす。

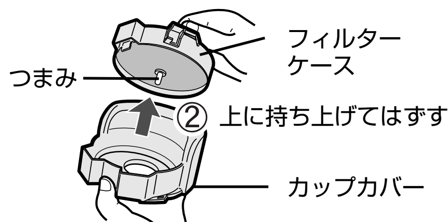


筒型フィルターの▲を、カップカバーの▼(ゆるむ)に合わせてはずす。

3 **フィルターケースをはずす。**

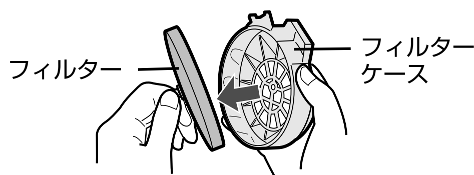


① フィルターケースを少し引っ張りながら



4 **フィルターをはずす。**

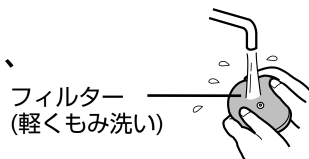
フィルターのつまみを持ち、矢印方向に引っ張ってはずす。



各部のお手入れのしかた

フィルター

月に1回を目安に・水洗い



1 **フィルターを新聞紙などの上に置いてごみを取ったあと、水洗いする。**

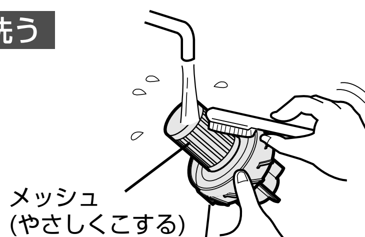
2 **フィルターを十分に乾燥させる。** 乾燥時間(目安)　1日


お願い

●十分に水を切り風通しの良い所で陰干しし、乾燥させてください。
乾燥が不十分のまま使用すると、においが残ることがあります。

筒型フィルター

月に2回を目安に・中性洗剤で洗う



1 **ごみを取り、中性洗剤で洗う。**

- 筒型フィルターのメッシュ部は古い歯ブラシなどでやさしくこすってごみを落とす。
- 筒型フィルターにティッシュや、ひも状のごみが巻き付いた場合は取り除いてください。


お願い

●ごみを取り除くさい、先のとがった物を使わないでください。
筒型フィルターを傷めます。

2 **筒型フィルターを十分に乾燥させる。** 乾燥時間(目安)　1日


お願い

●十分に水を切り、風通しの良い所で陰干しし、乾燥させてください。
乾燥が不十分のまま使用すると、においが残ることがあります。

ダストカップ

汚れが気になったときに・水洗い



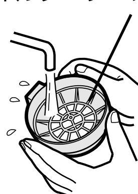
洗ったあとは乾いたやわらかい布で水分を拭き取ります。
ダストカップと透明窓の間に水滴が残ることがありますが、そのままご使用いただけます。

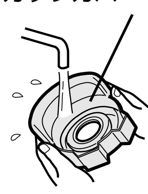

お願い

●毛の硬いブラシで洗わないでください。
表面を傷付けます。

フィルターケース・カップカバー

汚れが気になったときに・水洗い





お手入れ

お手入れ

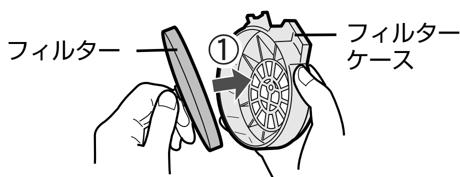
お手入れのさいは、必ず本体スイッチを「切」にしてから、差込プラグを抜いてください。

ダストカップセット(つづき)

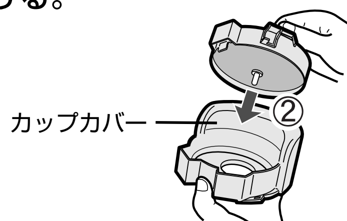
各部の取り付けかた

1

① フィルターをフィルターケースに取り付ける。
② フィルターケースをカップカバーに取り付ける。









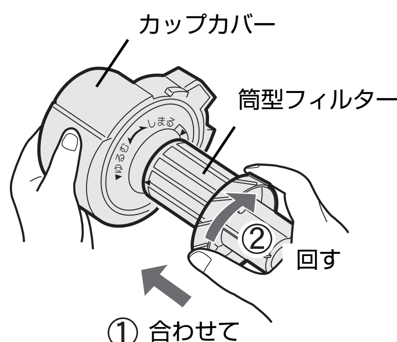
- フィルターの取付方向と入れ忘れに注意してください。
- フィルターを確実に取り付けてください。取り付けが不十分だと、フィルターケースがカップカバーに取り付かない場合があります。

2

筒型フィルターをカップカバーに取り付ける。

① 筒型フィルターの▲をカップカバーの▼(ゆるむ)に合わせて差し込み、

② 矢印方向に回して、▼(しまる)に合わせる。



3

カバー部とダストカップを確実に取り付ける。

11 ページ

4

ダストカップセットを本体に取り付ける。

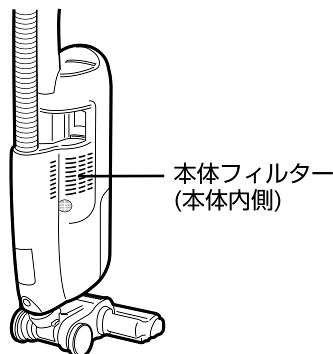
11 ページ

本体外観 外観の汚れが目立ってきたとき

水または、中性洗剤を含ませた布で拭き取ります。
ほこりが取れ、静電気も抑えられます。

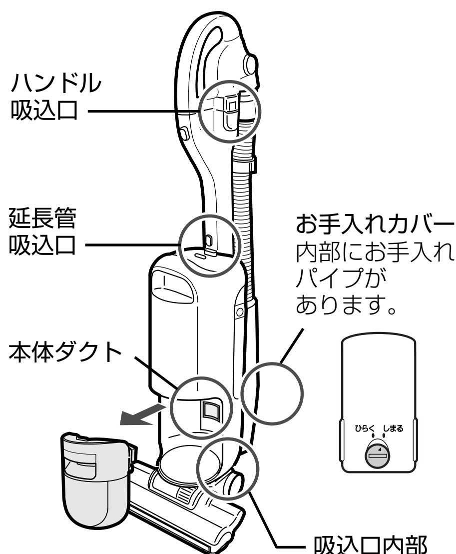


- シンナー・ベンジン類は使わないでください。変質や変色の原因になります。
- 本体フィルターは、お手入れの必要はありません。(取りはずしできません)



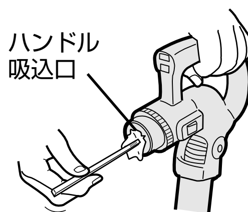
本体内部・吸込口内部 ごみが中に詰まったとき

奥のごみは、ピンセットなどで取り除きます。

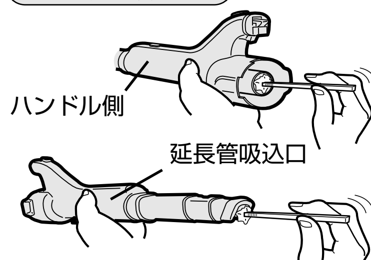




ハンドル吸込口



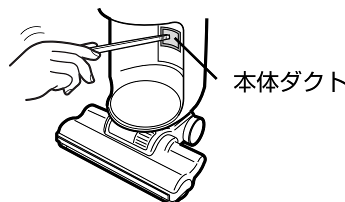
延長管吸込口



お願い

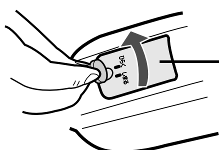
● ハンドル吸込口・延長管吸込口のブラシ根元にほこりが溜ったときは、取り除いてください。

本体ダクト

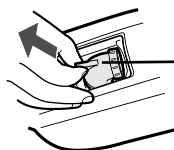


本体内部 (本体を倒して安定させてからお手入れしてください)

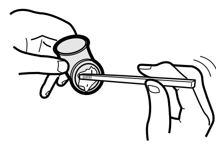
1 コインなどで本体裏側のお手入れカバーの▲印を「ひらく」まで回して、お手入れカバーをはずす。



2 お手入れパイプを取り出す。

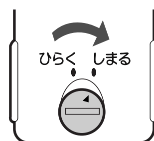


3 お手入れパイプをお手入れする。



4 お手入れパイプを本体に入れ、▲印が「ひらく」にあることを確認して、お手入れカバーを本体に取り付ける。

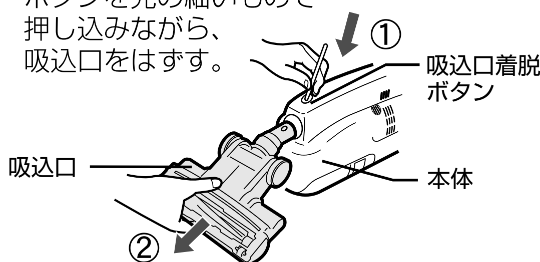
5 コインなどで▲印を「しまる」まで回して、お手入れカバーを閉める。



吸込口内部

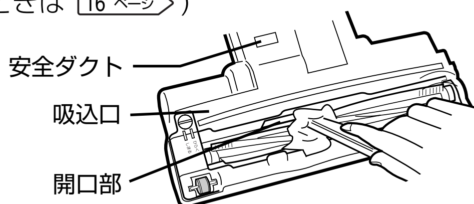
1 **本体から吸込口をはずす。**

本体を倒して安定させ、吸込口着脱ボタンを先の細いもので押し込みながら、吸込口をはずす。



2 **吸込口内部・開口部・安全ダクトに詰まっているごみを取り除き、吸込口を本体に取り付ける。**

(回転ブラシをはずしてお手入れするときは 16 ページ)



お手入れ

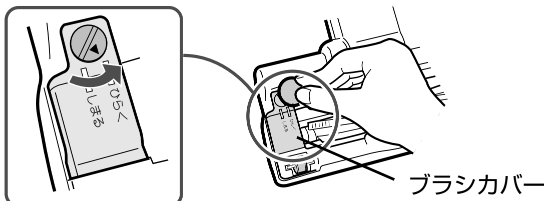
お手入れ

お手入れのさいは、必ず本体スイッチを「切」にしてから、差込プラグを抜いてください。

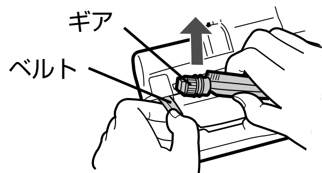
吸込口・回転ブラシ　糸くず・毛髪などがからみついたとき

1 **吸込口を裏返して回転ブラシをはずす。**

① コインなどで▲印を「ひらく」まで回して、ブラシカバーをはずす。
- 爪で回さない。(けがの原因)
- 強く回さない。(破損の原因)



② 回転ブラシを少し持ち上げてベルトをギアからはずしてから、回転ブラシをはずす。



2 開口部や回転ブラシ・車輪などに付いた
糸くずや毛髪・紙くずなどを取り除く。

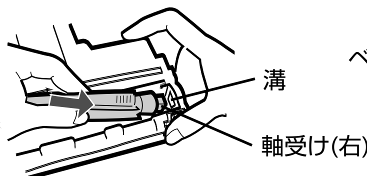
回転ブラシの汚れが気になる場合は水洗いする。(吸込口ごと洗わないでください)
水洗い後は、十分に乾燥させてください。

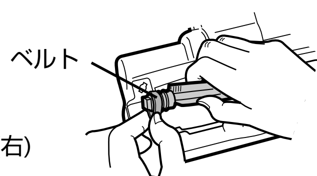

お願い

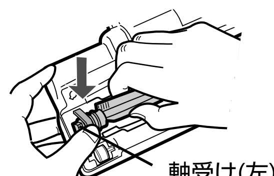
- 車輪は絞った布で拭いてください。
- から拭きブラシに糸くずなどがからみ付いたときは、セロハンテープなどではがし取ってください。
- 水洗いのさい、温水や毛の硬いブラシを使わないでください。

3 **回転ブラシを取り付ける。**

① 軸受け(右)を溝に入れる。　② ギアにベルトをかける。　③ 軸受け(左)を溝に入れる。





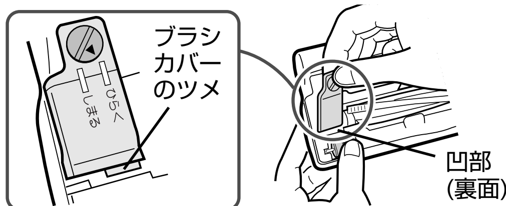



お願い

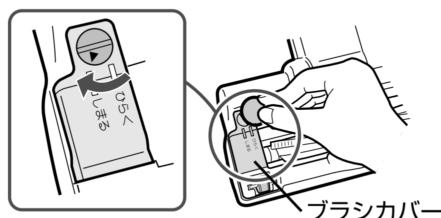
- 回転ブラシの取付方向に注意してください。

4 **ブラシカバーを閉める。**

① ▲印が「ひらく」にあることを確認して、ブラシカバーのツメを吸込口裏面の凹部に掛けて、取り付ける。



② コインなどで▲印を「しまる」まで回して、ブラシカバーを閉める。




お願い

- 回転ブラシに注油しないでください。
プラスチックが割れる原因になります。

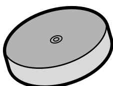
仕　様

電　　源	100V　50-60Hz
消費電力	780W
吸込仕事率	260W
運　転　音	62dB
集じん容積	0.7L
質　　量	4.1kg (吸込口・延長管・ホース・本体含む)
本体寸法(mm)	使用時 幅247×奥行230×高さ1,005 収納時 幅247×奥行230×高さ873
コードの長さ	5m

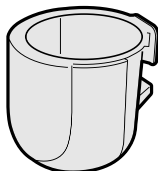
※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で最大値を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。

別売品

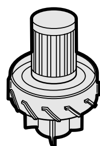
フィルター
流通コード　217 337 0389



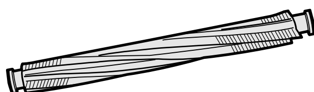
ダストカップ
流通コード
EC-ST7-P(ピンク系)
217 137 0212
EC-ST7-S(シルバー系)
217 137 0213
EC-ST7-B(ブラック系)
217 137 0214



筒型フィルター
流通コード
217 407 0018



回転ブラシ
流通コード
217 310 0213



お手入れパイプ
流通コード
217 332 0084



お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
(価格については、販売店にお問い合わせください)

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

1. 「故障かな?」19ページ を調べてください。
2. それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。
3. お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。



長年ご使用の掃除機の点検を!
このような症状はありませんか?
- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止
故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、
お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。


「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」
などはホームページをご活用ください。

シャープサポートページ
http://www.sharp.co.jp/support/



使用方法・お買い物相談 など

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間
●月曜～土曜：**9:00～18:00**
●日曜・祝日：**9:00～17:00**
（年末年始を除く）

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

東日本相談室	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
電話 ：043 - 351 - 1821	FAX：043 - 299 - 8280
西日本相談室	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72
電話 ：06 - 6792 - 1582	FAX：06 - 6792 - 5993



修理のご相談 など

※「持込修理」「部品購入」をご希望の方は、下記の〈補足〉をご覧ください。

【修理相談センター】（沖縄地区を除く）




0570 - 02 - 4649
全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間
●月曜～土曜：**9:00～20:00**
●日曜・祝日：**9:00～18:00**
（年末年始を除く）

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄地区の方〉は…

	PHS／IP電話	ファックス
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
沖縄地区	「那覇サービスセンター」098 - 861 - 0866（月～金 9:00～17:30）	



補足 持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口でも承っております。

地区別窓口

■受付時間　＊月曜～土曜：**9:00～17:30**（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄地区〕は……＊月曜～金曜：**9:00～17:30**（祝日など弊社休日を除く）

北陸地区
- **金　沢** サービスセンター：076 - 249 - 2434
  〒921-8801　石川郡野々市町御経塚4-103

近畿地区
- **京　都** サービスセンター：075 - 672 - 2378
  〒601-8102　京都市南区上鳥羽管田町48
- **大　阪** テクニカルセンター：06 - 6794 - 5611
  〒547-8510　大阪市平野区加美南3-7-19
- **阪　神** サービスセンター：06 - 6422 - 0455
  〒661-0981　兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10

中国地区
- **広　島** サービスセンター：082 - 874 - 8149
  〒731-0113　広島市安佐南区西原2-13-4

四国地区
- **高　松** サービスセンター：087 - 823 - 4901
  〒760-0065　高松市朝日町6-2-8

九州地区
- **福　岡** サービスセンター：092 - 572 - 4652
  〒816-0081　福岡市博多区井相田2-12-1

沖縄地区
- **那　覇** サービスセンター：098 - 861 - 0866
  〒900-0002　那覇市曙2-10-1

北海道地区
- **札　幌** サービスセンター：011 - 641 - 4685
  〒063-0801　札幌市西区二十四軒1条7-3-17

東北地区
- **仙　台** サービスセンター：022 - 288 - 9142
  〒984-0002　仙台市若林区卸町東3-1-27

関東地区
- **宇都宮** サービスセンター：028 - 637 - 1179
  〒320-0833　宇都宮市不動前4-2-41
- **さいたま** サービスセンター：048 - 666 - 7987
  〒331-0812　さいたま市北区宮原町2-107-2
- **東　京** テクニカルセンター：03 - 5692 - 7765
  〒114-0013　東京都北区東田端2-13-17
- **多　摩** サービスセンター：042 - 586 - 6059
  〒191-0003　日野市日野台5-5-4
- **千　葉** サービスセンター：047 - 368 - 4766
  〒270-2231　松戸市稔台295-1
- **横　浜** テクニカルセンター：045 - 753 - 4647
  〒235-0036　横浜市磯子区中原1-2-23

東海地区
- **静　岡** サービスセンター：0543 - 44 - 5781
  〒424-0067　静岡市清水鳥坂1170-1
- **名古屋** サービスセンター：052 - 332 - 2623
  〒454-8721　名古屋市中川区山王3-5-5

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2007.08）

故障かな？

次のような場合は、故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
以下の処置をしても異常のある場合は､｢保証とアフターサービス｣ 17 ページ をご覧のうえ、修理を依頼してください。

	こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
電源・運転	本体の運転が止まる	● 筒型フィルターが目詰まりしていませんか。 ● ダストカップにごみが溜まっていませんか。 ● フィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。 12 ～ 14 ページ
		● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。 15 ,16 ページ
	使用中に本体の運転が止まる。電源が入らない。 本体保護のため、フィルター類が目詰まりした場合なども保護装置 6 ページ がはたらき、運転が止まります。約1時間後に保護装置は解除され使用できますが、その前にお手入れをしてください。 12 ～ 16 ページ		
	本体スイッチを入れても動かない	● 差込プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	● しっかり差し込んでください。
吸込力・音	吸込力が弱い 運転音が変化した、大きくなった	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。 ● 筒型フィルターが目詰まりしていませんか。 ● フィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。 12 ～ 14 ページ
		● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。 15 ,16 ページ
	※床面の種類によっては、回転ブラシが高速で回転し高い風切り音が鳴る場合がありますが、故障ではありません。		
におい	本体や排気が臭う	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。(ごみの種類によっては臭う場合があります)	● ごみを捨ててください。 10 ,11 ページ
		● 筒型フィルターやフィルターを水洗いた後、十分に乾かしていますか。	● 再度、各フィルターを水洗いし十分に乾かしてから、ご使用ください。 13 ページ
ダストカップセット	ダストカップセットが本体に取り付かない	● 本体のダストカップセット取付部付近に、ごみが溜まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。 10 ,11,15 ページ
		● ダストカップセットが正しく組み立てられていますか。 ● フィルターケースやフィルターの入れ忘れ、取り付け方向間違いはありませんか。	● 正しく組み立ててください。 11 ,14 ページ
吸込口・回転ブラシ	吸込口の動きが悪い	● 車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。	● 毛髪などを取り除いてください。 16 ページ
	回転ブラシが回転しない 回転ブラシが止まる	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。	● ごみを捨ててください。 10 ,11 ページ
		● 筒型フィルターや、フィルターが目詰まりしていませんか。	● 各フィルターをお手入れしてください。 12 ～ 14 ページ
		● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。 15 ページ
		● 回転ブラシに異物が巻き付いていませんか。	● 異物を取り除いてください。 16 ページ
コード	コードが巻き取れない	● コードが片寄って巻き取られたり、よじれていませんか。	● 少し(1～2m)引き出して、再度巻き取ってください。
	差込プラグおよびコードが異常に熱い	● 差し込みがゆるく、ぐらついていませんか。	● 販売店にコンセントの修理をご相談ください。
		● 延長コードを使用していませんか。 (差込プラグおよびコードはモーターの排気熱で通常40℃程度になりますが、異常ではありません。)	● コンセントに直接差し込んでください。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



掃除機 EC-ST7

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ

シャープのサイクロンは、独自の高速旋回方式でごみと空気を遠心分離。 空気をきれいにして、フィルターの目詰まりを抑えるのでごみが溜まってもパワーが持続し、電力の無駄を抑えます。紙パック方式は、ごみが詰まり空気の流れが妨げられるため、吸込力が低下しやすくなります。

掃除機の省エネのための上手な使いかた

◎掃除機をかける前にまずお部屋の片付けを！

掃除機をかけながら、部屋の片付けをおこなうと、スイッチの「入」「切」をくりかえすことになり消費電力が多くなります。お掃除の前に部屋を片付け、一気に掃除機をかけると短時間で効率よくお掃除ができます。



「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。 ▶▶▶ シャープサポートページ http://www.sharp.co.jp/support/



使用方法・お買い物相談 など



【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、取扱説明書18ページをご覧ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00（年末年始を除く）

修理のご相談 など



【修理相談センター】（沖縄地区を除く）



0570 - 02 - 4649
全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄地区の方〉は、取扱説明書18ページをご覧ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～18:00（年末年始を除く）

シャープ株式会社
本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA361VBRZ 07M－ CN ②